

福井県民生協では、多発する水害や地震など自然災害、新型コロナウイルス感染等に対して、リスクマネジメント・マニュアルやBCP(事業継続計画)マニュアルを策定しています。また県内全17市町と災害時物資協力協定を締結し、大震災や豪雨による災害が発生した場合、協定に基づき物資支援に迅速に取り組みます。

#### 福祉避難所設置運営に関する協定締結

大野きらめきが、2020年3月に大野市と「災害発生時における福祉避難所設置運営に関する協定」を締結。現在5自治体7事業所で締結しています。



## 東日本大震災支援活動の継続

### 被災地を支える

コロナ禍で中止とした団体もありましたが、福島の子どものための保養活動を行う1つの団体に食材を支援しました。

### 被災地を忘れない・ボランティア活動を支える

東北の生協(コープふくしま)で開催されたふれあいサロン用に、福井のお菓子を贈りました(6月・12月)。

岩手県陸前高田市の桜ライン311(植樹ボランティア活動)に対して、植樹用の桜の苗木(5本)を購入して支援しました。



※現地での植樹の写真は2019年度の様子です。

### 買って支える ～被災地の商品利用で復興支援～

宅配や店舗ハーツで開発商品「**Meats** 岩手・田老産真崎わかめ」の普及に取り組みました。

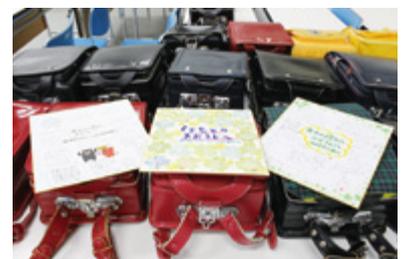


2011年3月に東日本大震災支援活動を始めて10年が経過しました。10年間の支援活動について、右のQRコードからHPでご覧いただけます。



## 令和2年7月豪雨災害支援

熊本県など九州を中心に発生した豪雨災害の緊急支援募金に取り組みました。寄せられた541万円の募金を福井県共同募金会や日本生協連を通じて被災地に寄付しました。またハーツはるえで取り組んだランドセルドライブで集まったランドセル90個を、熊本の小学校に寄贈しました。



## 防災・減災フェアの開催

2018年から福井県労働者福祉協議会やこくみん共済coop福井県本部とのネットワークで、防災・減災フェアを開催し、防災知識と意識啓発の向上に取り組んでいます。県民せいきょうでは、新たな食料備蓄法(ローリングストック)の啓発活動に取り組みました。

